

MODERNIST 国際人 KU-KAI

ちやうど千二百十五年と二日前の十二月二十三日、弘法大師・空海は、東西世界を超えた……

時は奈良から、ここ京都(平安京)に都が遷された初期……

すでに東西の文化が混淆する世界最大の国際都市、唐の都「長安」に留学した若き天才僧、空海。

長安人は十二月二十三日、八〇四年のことだった。いまからちやうど千二百十五年前のこと。

はたしてそのとき空海の瞳に映った唐の都とは……

クリスマス・デイ

とき／令和元年(二〇一九)十二月二十五日(水)
ところ／観音院(真言宗・御室派寺院) 嵯峨野・京都

★正午／別院・この日は・きやらりい

住職 白石慈恵尼の「慈言」の書、展覧会

観音さまの慈しみの言葉を、木の葉形手漉き和紙に墨書された展覧会を、随時ご覧いただけます。

★正午／ 本堂

写経 随時、写経を受け付けております。

★午後二時／ 千体観音堂(本堂階上・厨子内宇宙)

東／西文化……夢の時空リミックス

『長安のノイズ／サウンドスケープ』

声明やクレゴリオ聖歌、サンスクリット語、ベルシア語、二胡や市の物売の喧騒が飛び交う

クロス・オーバーな体験空間を現出

★午後四時／四時三〇分 本堂

「読経」慈恵尼、祐佳尼 他 「法話」慈恵尼(住職)

★午後四時四〇分／五時二〇分 本堂

「講演」『モダニスト空海』

講演者：武内孝善 高野山大学名誉教授、空海研究所所長、空海学会会長、博士(密教学)
進行：武田好史(文筆家、ラジオ・パーソナリティ、演出家)

関連企画●翌(二十六日) 午後四時／四時四十五分

FMラジオ番組「Radio Labyrinth」*提供／大垣書店 FMラジオカフェ 79.7MHz
PODCASTバーカイブURL <http://radioate.jp/201312002/>…に出演、武内孝善「モダニスト空海、かく語りき」

★午後五時二〇分／

ハープや香辛料入ホットワインやお飲みものでおからだを温めながら、
ゲストの先生、住職、慈恵尼、祐佳尼を開いての質疑応答……親睦の時をもちます。

※予告なしにプログラムが変更になる場合もございます。

参加費無料

会場は寺院本堂と千体観音堂ですが、入場人数に限りがございます。
物理的に超過が出ましたら立ち見または入場を制限させていただきます。
ことをご了承ください。お申し込み・お問い合わせは裏面記載まで。

観音音楽③

モダニスト空海

空海研究の第一人者 武内孝善 密教学者が語る。

観音音楽 3 (1)

ちょうど千二百十五年と二百年前の十二月二十三日、弘法大師・空海は、東西世界を超えた……

時は奈良から、ここ京都(平安京)に都が遷された初期……

すでに東西の文化が混雑する世界最大の国際都市、唐の都「長安」に留学した若き天才僧、空海。

長安人は十二月二十三日、八〇四年のことだった。いまからちょうど千二百十五年前のこと。

はたしてそのとき空海の瞳に映った唐の都とは……西はベルシャやイラン人たち……ゾロアスター教(拜火教)、マニ教、イスラム教ばかりではない、なんとキリスト教の一派、ネストリウス派の建物までが建ちならんでいた。

インドの梵サンスクリット語を解し、密教の正式な法を身につけ、日本への奇跡の帰還を果たしたのだった。ここ京都に、日本の国づくりの幹を成すための御請来目録と共に関に持ち帰ったのです。

空海さんの日本への京都への帰還がなければ、おそらく、今の日本は、日本史はなかったのではないのでしょうか。

その後の仏教は多様化していきますが、それもこれも空海宇宙の大きな深さゆえのことです。

それは東西文化の違いこそあれ、西洋文化におけるイエス・キリストの存在にも喩えられます。

今年もまもなく一年を終えようとしています。

世界は西も東もないのです。

キリスト／空海を透して、一年の終わりにそして、令和のはじめの年に(超越的未来)を考える機会にしませんか？

ゲスト講師には、その空海研究第一人者、武内孝善先生、またアンビエント音楽の感性、大胆で繊細な音楽監督、遠藤品美氏をお迎えしてお届けします。

観音院が一年の締めくくりにお届けする「観音音楽」奉納イベントへとご招待いたします。

この機にぜひ、嵯峨野へと足をお運びくださいませ。

会場となる(観音院)は、春にはたわわな白藤で覆われる白亜の近代的伽藍です。周りを庭園がめぐり、一層に本尊仏、准胝観音立像、坐像を備えた本堂。

二層部に、巨大な護摩木を組み合わせた白木構造体に輝く千体もの瑠璃観音立像が重層して並列する、厨子内宇宙千体観音堂を有す。

本寺院は尼僧寺院で、白石慈恵尼を住職に、祐佳尼との二輪が金剛界、胎藏界の両界曼陀羅を回します。

さらに本堂向かいには別院、慈恵尼庵。庵内には、茶室や、観音さまの慈しみの言葉「慈言」をしたためた木の葉形手漉き紙に輝くギャラリイ。ここにはきざり、いが備えてある。やはり、低い垣根越しに伺える庭園をめぐらし、庵内には、茶室や、観音さまの慈しみの言葉「慈言」をしたためた木の葉形手漉き紙に輝くギャラリイ。ここにはきざり、いが備えてある。

真言宗御室派 観音院

郵便 616-8426

京都市右京区嵯峨二尊院門前往生院町5-2

電話 075-861-8550 電送 075-862-1415

mail: info@kannon-in-kyoto.org

http://www.kannon-in-kyoto.org

電車…… JR嵯峨野線(山陰本線) 嵯峨嵐山駅下車 徒歩20分

バス…… 大覚寺行き 嵯峨釈迦堂前下車 徒歩10分

タクシー…… JR京都駅 約30から40分



(1) 観音音楽カシノラとは、観音院で捧げられる祈り・荘嚴の音楽芸能講演などの奉納全般のこと。すでに奉納された主だった観音音楽は、インディアンフルートの真砂秀朗と、遠藤品美によるシンセサイザーが通る南米のインディオの地へ誘った。またあるときは、ドイツ中世の聖女ヒルデガルトの音楽が春原恵子により響きわたった。

(2) 御請来目録とは、密教の師・恵果和尚(けいかしょう)から正式に受けたインド直伝の第八代伝法者となり、その際に授かり日本に持ち帰った膨大な経典や品々のこと。

©Takeshi Tadokoro, Design: Tani Koushi